

三郷市立南中学校

保育実習体験



第3学年

特色

家庭科の授業における「幼児の発達と生活の特徴」「幼児にとっての遊びの意義」を踏まえ、実際に幼児とふれあうことを通して、幼児の発達の状況や生活の様子を学ぶことができる。

生徒の感想

実習を通して、全体の様子を見る、幼児1人1人を見る、見通しを持って流れを見ることが大切だと感じた。学校生活で実践していきたいと思った。

叱る時は、叱るだけでなく優しい声かけをすることで子どもと信頼関係を築いていることがわかった。将来、親となる時まで忘れないでいようと思う。

成果

親（大人）に近づく自分に気づき、社会の一員としての自覚を持つことができるようになった。

自分が成長していくうえでの過程を知り、両親をはじめ、支えてくれた周囲の人に感謝の気持ちを持つことができるようになった。